

漢法苞徳塾資料	No. 038
区分	論説
タイトル	漢法医学概論（カリキュラム案）
著者	八木素萌
作成日	1985.03

- 1……………五臓病証・経脈病証・四時病証
- 2……………病位論・病証論としての三陰三陽
- 3……………三陰三陽と臓腑・病証・経脈
- 4……………臓病・腑病・経病・十五絡病・絡病・経筋病・奇経病などの診定について
- 5……………病因（内・外・不内外因の診別）
- 6……………外因（風・暑<熱>・湿・燥<涼>・寒<冷>）の診別
- 7……………内因（七情・内風・内火・内湿・内燥・内寒）と
雑病（痰・瘀・飲・火・労・墮・婦人・その他）の診別
- 8……………漢法診断学の基本的な観点と方法について
- 9……………不内外因の診断と措置
- 10……………望診論（気・象・態・面貌面色・尺皮と皮膚・骨・肉・筋・回復力など等）
- 11……………舌診論
- 12……………腹診論
- 13……………背候診・尺皮診・切経診・などについて
- 14……………喉嚨診・弾踝診・五輪八廓診などについて
- 15……………脈診論
- 16……………伝病論と予後診定論
- 17……………證とは何か？如何に決定すべきか？證の成否の確認法について
- 18……………治則について
- 19……………傷寒と温病の診別と治療原理の区別について
- 20……………補瀉論の基本点について
- 21……………基本的な手技とそれらの運用原理（病症・部位・状況などに応じる）
- 22……………鍼灸における八法（汗・吐・下・和・清・温・消・補）
- 23……………種々の配穴処方論について

- 24……………灸の適不適の問題について
- 25……………九鍼と特殊鍼と電子的機器応用治療具など
- 26……………消毒と感染予防措置
- 27……………候気と催気と引気と伝気について
- 28……………経絡学と経穴学
- 29……………重要穴（五行穴・腧募穴・郄絡穴・八会穴・八宗穴・標本根結穴・四海穴・四街穴・
交会穴）・特定穴・対用穴（重要セット穴）などについて
- 30……………効果と予後の判定法について
- 31……………漢法医学の学説の歴史的な概観と重要な古典の概要
- 32……………扁鵲六不治論・郭玉四難などと東洋医学における医の倫理について

以上